

システム情報工学研究科修士論文概要

年 度	平成 22 年度	学位名	修士(工学)
専 攻	コンピュータサイエンス 専攻	著者氏名	宮澤 和徳
指導教員氏名 加藤 和彦			
論文題目 ネットワーク状態の変化に対応した分散オブジェクトライブラリに関する研究			
論文概要 <p>近年，インターネットサービスの可用性に対する要求が高まっている．サービスの可用性を高める手法として，サービスを分散型にして一貫性を多少緩める手法が挙げられる．我々は，分散型のサービスにおいてネットワーク分断時にも，一貫性を緩める手法を用いて可用性を維持する分散オブジェクトライブラリの研究を行っているが，完全なネットワーク分断時には一貫性維持のためサーバで可能な操作が著しく制限され，通常時に比べると依然として可用性が大きく低下してしまう．</p> <p>そこで本研究では，ネットワーク分断時にも利用可能な狭帯域のバックアップ回線の存在を前提とし，一貫性を維持しつつ少ない通信量で可用性を向上させるための手法について述べる．また分散オブジェクトライブラリを拡張し，狭帯域状態に対応可能とすることで，分散型アプリケーションの構築の際に有用な，ネットワーク状態の変化に対応した分散オブジェクトライブラリを提案する．</p>			
審査日	平成 23 年 2 月 4 日		
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 教授	博士(理学)	加藤 和彦
副査	筑波大学 教授	理学博士	板野 肯三
副査	筑波大学 講師	博士(理学)	品川 高廣